



 発行者：校長 下地美和子	学校教育目標 創造性にあふれた 心豊かでたくましく 生きる児童の育成 目指す児童像 ・自ら学び考える子・思いやりのある子・健康でねばり強い子 ・当たり前のことを一生懸命にやる子(凡事徹底)
★しんけんにもちあじいかしてじぶんから 明るい心 未来へつながる 下地小	

「下地・来間地区巡り」

下地小職員研修会

7月22日は、午後から、下地・来間地域を巡る研修会を行いました。下地には、どんな遺跡や文化・歴史があるのか、地域にある教育資源(ひと・もの・こと)を知り、今後の教育活動に活かすことが目的です。3台の車に便乗し、あちこちを巡りました。案内人は、宮古島市役所の生涯学習課の久貝弥嗣さん。下地そして来間まで足を運び、史跡や遺跡等を案内してくれました。



コースは以下の通り

- 1, 宮古島 ICT 交流センター(旧下地庁舎3階)
にて下地町時代の議会場見学
- 2, 下地防災センター
- 3, 與那覇支石墓
- 4, 乾隆36年の大波碑
- 5, まいばり
- 6, 真屋御獄
- 7, 盛島明長生誕碑
- 8, 川満大殿の墓
- 9, ツヌジ御獄
- 10, 来間泉
- 11, パチャの石段
- 12, スムリヤミヤーカ(與那覇支石墓)
- 13, クバカ城跡
- 14, 入江橋(城間正安住居跡他)
- 15, 赤名宮
- 16, 池田ばし です。



(まいばりの宮古馬)



(乾隆36年の大波碑)(サトウキビ圧搾機)



(盛島明長生誕地)



(真屋御獄)

地震・津波の際の避難場所、下地防災センターでは、仲地一政さんが来て下さり、室内や屋上まで案内してくれました。現在は宮古島 ICT 交流センターとなっている旧下地庁舎に、そのまま残されてある下地町時代の「議会場」も見学してきました。



(防災センター)



(旧下地町議会場)

ツヌジうたきや来間泉、明和の大津波で亡くなった方を弔う乾隆36年の大波碑等々、まいばりでは、人なつっこい貴重な宮古馬にも会いました。今回は、知らなかったことなどが学べて、下地・来間の事を理解する良い機会になりました。ご協力頂いた皆様方、誠にありがとうございました。



(ツヌジうたき)



(来間ガー)



(赤名宮)



(池田ばし)